

組 番	氏 名	小学校四年生 *单元確認テスト* 二学期 ①	都道府県の旅 2
/		10	

一次の——線の都道府県名の読みがなを書きましよう。 【各一点】

(し が)

(1) 滋賀県の琵琶湖は、日本一大きい湖だ。

(おおさか)

(2) たこやきは、大阪府の名物だ。

(ひょうご)

(3) 国宝の姫路城は、兵庫県にある。

(なら)

(4) 奈良県で、大仏とシカを見る。

(とっとり)

(5) 鳥取県には、さきゆうがある。

(とくしま)

(6) 徳島県は、阿波おどりが始まった場所だ。

(えひめ)

(7) たいめしは、愛媛県のきょうど料理だ。

(おおいた)

(8) 大分県では、多くの温泉がわき出ている。

(ながさき)

(9) 長崎県では、ちゃんぽんがよく食べられる。

(おきなわ)

(10) 沖縄県の海では、サンゴが見られる。

組 番	小学校四年生 *単元確認テスト* 二学期 ②	いろいろな意味をもつ言葉
氏 名		
/		
10		

一次の「」に入る同じ言葉をひらがなで に書きましょう。

【各二点】

(1)

かける

しょうゆを「」
電話を「」
めがねを「」
かばんを「」

(2)

あがる

気温が「」
手が「」
花火が「」

(3)

とる

写真を「」
よごれを「」
魚を「」

(4)

ひく

バイオリンを「」
つなを「」
かぜを「」

(5)

つける

電灯を「」
火を「」
丸を「」
気を「」

小学校四年生		*単元確認テスト* 二学期		漢字の広場	
組		番氏名		3	
				/	
				10	

一 昔話「おむすびころりん」について、□の言葉を一回ずつ使って、お話を書きましよう。「また」「しかし」など、つなぎ言葉を使ってみましよう。
 (「転がる」を「転がって」のように書き直してもよい。)

【各五点 教師判定】

おむすびころりん

(例)

急ぐ 追う
 転がる
 深い

おじいさんは、急いでおにぎりを追いかけました。
 しかし、おにぎりはどんどん転がって、深いあなに落ちてしまいました。

(1)

皿 お酒
 飲む

おじいさんは、あなの中で、皿いっぱいのおいしいごちそうを食べたり、お酒を飲んだりしました。
 また、ねずみのおどりも見て楽しみました。

(2)

お礼 小づち
 幸福
 小ばん

おじいさんが、お礼にもらった小づちをふると、たくさんのおばんが出てきました。そして、おじいさんとおばあさんは幸福にくらしました。

小学校四年生 *単元確認テスト* 二学期 ④		漢字の広場 4
組 番 氏 名		
		10

一 タケシくんはある日の学校での出来事を日記に書きました。例にならって
 の言葉を一回ずつ使って文章を書きましょう。

〔「打つ」を「打っ（て）」のように書き直してもよい。〕

〔各五点 教師判定〕

タケシくんの日記

(例) 総合の時間

昭和 昔
 実物 遊び

総合の時間に、近所の方が昭和の時代の昔の遊びについて実物を見せて教えてくれました。

(1) 読書の時間

図書委員 返す
 神話 童話

読書の時間に、図書室で神話と童話の本をさがしました。本をかりるとき、図書委員から「返す日を守ってね。」と言われました。

(2) 算数の時間

倍 横
 問題 面積

算数の時間に、面積の問題をときました。手をあげて、横の長さがたての長さの倍になっていることを答えました。

組 番	氏 名	小学校四年生 *単元確認テスト* 二学期 ⑤	慣用句 かん く
		/	10

一 慣用句かんくを使った文です。正しい言葉を○でかこみましょう。
【各二点】

(1) わたしの家の畑は、(ねこ) うし)のひたいほどの広さだ。

(2) 発表会が近づき、練習に(モーター エンジン)がかかってきた。

二 ()に入る慣用句を、あとの から選んで書きましょう。
【各二点】

(1) ふたごの弟は、まるで(うり二つ)だ。

(2) クイズ番組の問題に(頭をひねる)。

(3) 運動会で、毎日の練習が(実を結ぶ)。

油を売る うり二つ 実を結ぶ

頭をひねる 水をうったよう なみだをのむ

小学校四年生		*単元確認テスト* 二学期		漢字の広場	
組		番氏名		5	
				/10	

一 休日の様子を、の中の言葉を一回ずつ使って、例のように、どこで、どんな人がどんなことをしているかを書きましよう。（「消す」を「消し（て）」のように書き直してもよい。）

【各五点 教師判定】

(例)

二階 漢字
勉強 お兄さん

二階で、お兄さんが、漢字の勉強をしています。

(1)

台所 お母さん
お湯 消す

台所で、お母さんがやかんでお湯をわかしています。お湯がわいたので、火を消しました。

(2)

お客様 手帳
住所 道路

道路では、お客様が、手帳に書いた住所をたよりに、家をさがしています。